

HFSCC10年史「あしあと」



第4回 「いよいよ発進 ② ビッグネーム招聘と自主クラブの活躍」(敬称略)

2003年(平成15年) ●自主クラブ、通常の活動以外にも次々と
2004年(平成16年) ●ビッグネームが来る!

2004年6月、東深沢中学校に「キングオブスキー」荻原 健司氏を迎え、講演会を行った。アルペールビル、リレハンメルオリンピック ノルディックスキー金メダリストである荻原氏は、「マイナー競技を誰もが知っている競技にする」という気持ちを原動力にオリンピックを目指して頑張ってきたこと、金メダルのプレッシャーに押しつぶされそうになった時こそ自分の真価が問われると考え競技を続けてきたことなど、トップアスリートならではの心中を語ってくださり、約280名の参加者は、その実績に裏付けられた真摯な言葉に心打たれた。この企画は新体操クラブの協力で実現した(※1)。



※1 キングオブスキー 荻原 健司氏



※2 バレーボール 丸山 由美氏

同年9月、バレーボールクラブはロサンゼルスオリンピック 銅メダリスト 丸山 由美氏を迎え、「バレーボール講習会」を開催。「声小さい!」の第一声からはじまった講習会の第1部は、東深沢中、深沢中、尾山台中、HFSCC 各バレー部の小中学生26名が参加。パス、レシーブ、アタックなどの効果的な練習方法を学んだ。第2部では、HFSCC、中学校PTAの成人男女27名が参加し、ストレッチを取り入れ、何歳になっても続けていける方法、日々の練習方法、指導法などを学んだ(※2)。

2002年11月の新体操のロサンゼルスオリンピック日本代表 山崎 浩子氏による講習会(前回の記述参照)に続いての、ビッグネームの教えを直に受ける機会となった。

その他、

2003年7月、元千葉ロッテマリーンズ 南淵 時高氏による「野球教室」。

2005年7月、元読売ジャイアンツ投手 中村 稔氏による「野球教室」。

2006年12月、元韓国代表 李宇諤(イ・ウヨン)氏によるサッカークリニック。

2007年1月、卓球クラブ「第1回卓球教室」。講師は日産自動車卓球部監督 佐藤 正喜氏他現役プロ選手。第2回の講師は元全日本チャンピオン 仲村渠 功(なかんだかれ いさお)氏。以後佐藤氏は毎年来校いただいている。

12月、東北楽天ゴールデンイーグルスバッティングコーチ 上川 誠二氏による「野球教室」。

2008年8月、北京オリンピックでトランポリン日本代表個人4位入賞した外村 哲也選手を、校内に設置した大型テレビで応援。深沢地域で生まれ育ち、日本体育大学を卒業。地元出身のオリンピック選手というご縁で、特別会員となっただき、この年の11月のスポーツ・文化フェスティバルでは講演していただいた(※3)。



※3 トランポリンの 外村 哲也氏

2009年9月、当時マラソンの日本記録保持者だった、元オリンピック10000メートル選手 高岡 寿成氏が来校。

約150名が参加し、状況や体調に応じて歩幅を変えるなど無駄のない走り方の実技指導と、夢は叶えられないこともあるが、長い年月をかけて取り組むことに価値があるというお話が心に残る講演会を行った(※4)。

多くの一流のアスリートに直に指導して頂いたり、お話を聞けたりしたのは貴重な時間だった。



※4 現在は花王陸上競技部監督の高岡 寿成氏

他にも、実質的な活動が軌道に乗り始めた2003年(2年目)には、自主クラブはそれぞれにめざましく活動範囲を広げた。

●書道クラブは1月、当時の指導者の成田 魯玄先生が各所で指導している団体を集め、開催を永年願っていた「健常者と障がい者の垣根を取り除いた作品展」(世田谷区三軒茶屋 キャロットタワー)に参加した。

●はじめの一步の会は6月、車いすを使い手でパスをする「ハンディーサッカー講習会」を開催(※5)。このバリアフリーの競技の講習会には50名が参加し、2006年、2007年と計3回開催した。

●卓球クラブは6月、「運動のその前に」と題した講演と実技指導を開催。

●新体操クラブは7月、「第15回東京ジュニア新体操選手権大会」など各種大会に出場、好成績をおさめ、その活躍は現在も続いている。

●剣道クラブは8月、「第29回世田谷区剣道連盟優勝大会」他多くの大会に出場し、その後も常にトップクラスの成績を得ている。

●手づくりの会は9月、「親子で楽しい手づくり教室」を開催。次年度以降2006年まで続き、その後は等々力小学校の夏季プログラム「わくわくスクール」での指導に移行する。これは、手づくりの会が12周年を迎え発展的に解散するまで続き、その後は独自の活動に引き継がれている。

●この年1月発足したギタークラブは、早くも10月、「第1回ギター部発表演奏会」を東深沢中学校近隣の深沢区民センターホールにて開催した(※6)。この演奏会はその後コンスタントに継続されている。



※5 ハンディーサッカー講習会

2004年1月、書道クラブが「第1回書初め会」を開催(※7)。

地域の小学校と東深沢中学校の子どもたちを対象に、冬休みの「書初め」の宿題をサポートする内容で、年々参加希望者が増え、毎年恒例行事となった。

同年6月、全国的にもユニークな腕相撲クラブが発足。

このクラブは2007年11月に「第1回全日本体重別腕相撲選手権大会」を開催。この大会は東京だけでなく、埼玉、静岡、愛知、山梨、岐阜などから集まった腕自慢が競い合う年末の恒例行事となり、その後2013年、2016年にはテレビにも取り上げられた(※8)。



※6 「第1回ギター部発表演奏会」で5名の会員がデビュー



※8 大会に集まった猛者たちの真剣勝負で、寒い体育館も熱気に包まれる



※7 新年の「書初め会」は恒例行事となり会員以外の子どもの参加